資料 8

重点・要点審議事業一覧表

番号	重点・要点	県名	事業名		前回評価（年度）	事業計画等の変化			事業費の変化			便益の変化			費用便益比の変化				完成予定等	対応方針（原案）
			箇所名	プロジェクト名		対象主要施設	土砂整備量 千m3※1）（基数）	変更内容	全体事業費 今回（億円）	全体事業費 前回（億円）	変化要因	主な被害軽減効果 今回【（H29末）～H53末】	主な被害軽減効果 前回【（H26末）～H53末】	変化要因	全体 今回	全体 前回	残事業 今回	残事業 前回		
1	1	重点	岩手県 秋田県	八幡平山系	八幡平山系直轄砂防事業	H26 （再々評価）	砂防堰堤	12,883千m3 （133基）	―	480	480	―	省略	中期的な整備完了後（H26末～H53末時点）の被害軽減効果 【土砂・洪水氾濫被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：180戸 国道・主要地方道（m）：1,061m 氾濫面積（千m2）：3,270千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道46号、国道341号、国道282号、 県道38号、県道45号、県道212号、 県道233号、JR秋田新幹線、JR花輪線 【土石流氾濫被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：270戸 国道・主要地方道（m）：3,011m 想定死者数（人）：60人 氾濫面積（千m2）：3,487千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道46号、国道341号、県道38号、 県道45号、県道212号 【火山・降灰の土石流被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：380戸 国道・主要地方道（m）：16,723m 想定死者数（人）：103人 氾濫面積（千m2）：14,036千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道46号、国道341号、国道282号、 県道38号、県道127号、県道194号、県道212号、県道233号 JR秋田新幹線、JR花輪線	―	省略	1.8	省略	2.1	平成53年度完成予定	事業継続
2	2	要点	福島県 山形県	阿武隈川水系	阿武隈川水系直轄砂防事業	H26 （再々評価）	砂防堰堤	10,431千m3 （56基）	―	366	366	―	省略	中期的な整備完了後（H26末～H53末時点）の被害軽減効果 【土砂・洪水氾濫被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：5,899戸 国道・主要地方道（m）：15,881m 氾濫面積（千m2）：13,823千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道4号、国道13号、国道115号、県道5号、県道70号、 東北本線、奥羽本線、山形新幹線、福島駅、福島県庁等 【土石流氾濫被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：11戸 国道・主要地方道（m）：868m 想定死者数（人）：3人 氾濫面積（千m2）：251千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道13号、国道115号、高湯温泉、 土湯温泉、川上温泉、幕川温泉等	―	省略	2.8	省略	3.0	平成53年度完成予定	事業継続
3	3	要点	山形県	赤川水系	赤川水系直轄砂防事業	H26 （再々評価）	砂防堰堤	9,265千m3 （32基）	―	245	245	―	省略	中期的な整備完了後（H26末～H53末時点）の被害軽減効果 【土砂・洪水氾濫被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：759戸 国道・主要地方道（m）：78,076m 氾濫面積（千m2）：8,860千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道7号、国道112号、国道345号、県道47号、県道332号、 県道350号、羽越本線、鶴岡市役所、市立荘内病院、 鶴岡工業団地等 【土石流氾濫被害による被害軽減効果】 浸水家屋数（戸）：72戸 国道・主要地方道（m）：2,248m 想定死者数（人）：38人 氾濫面積（千m2）：559千m2 ※氾濫面積内の重要交通網等 国道112号、国道349号等	―	省略	9.8	省略	10.1	平成53年度完成予定	事業継続